

次期環境基本計画における指標の短期目標について

1. 現行の個別計画等で目標値が設定されている指標

個別計画の目標値及び目標年度をスライドして、次期環境基本計画の短期目標とした。

指標項目	短期目標	R12 年度目標	基づく計画等
市民一人あたりの都市公園面積	4.73 m ² /人 (R7 年度)	↗	みどりの基本計画
污水处理人口普及率	93%(R6 年度)	↗	污水处理適正構想

2. 現行の個別計画等で目標値が設定されていない指標

所管課との協議等を経て、令和 7 年度の短期目標を設定した。

指標項目	R7 年度短期目標	R12 年度目標	設定理由等
市全体の二酸化炭素排出量	2,688 千 t-CO ₂	2,352 千 t-CO ₂	基本計画と同時に改定を進めている、次期実行計画素案における削減目標より設定した。
太陽光発電システム設備の設置容量	23,000kW	28,000kW	年間約 1,000kW の伸び率が今後も続くと見込み算出した。
生物多様性に関する講座への参加者数	160 人/年	200 人/年	平成 30 年度実績値と令和 12 年度の目標値を参考に、短期目標を設定した。

【参考】指標の評価方法について

数値目標を設定した指標の評価については、基準年度からの指標値の増加(または減少)のトレンドから、目標の達成状況を A～E の 5 段階で評価する。(地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の指標についても、同様に評価する。)

評価	概要	目標の達成状況
A	施策は大きく進捗している	すでに目標を達成
B	施策は順調に進捗している	目標を達成できる見込みが高い
C	施策は概ね順調に進捗している	目標に近づいている
D	施策はあまり進捗していない	目標達成に向けて遅れがある
E	施策は停滞している	目標達成が困難

※ なお、数値目標の設定されていない指標については、実績値の基準年度との変化率により 5 段階で評価する。(評価内容は上記の評価 A～E の「概要」に同じ。)